

SYOHEI ニュース 令和5年6月号

まごころ病院に勤務して

まごころ病院総看護師長 高橋真由美

私は、岩手県の内陸南部、川崎村（今では一関市川崎町）の近く、ぎりぎり一関で生まれ育ち、市内の高校を卒業後、埼玉の毛呂で看護学校生活を送り、付属の病院に就職しました。

そして、まだまだ都会へのあこがれがあったのか、神奈川県川崎市の大学付属病院へ転職。その後、縁あって27歳にして結婚を機にこの胆沢に住み着きました。

岩手に生まれたものの胆沢には訪れたことがなく、初めて来たときは北海道のような雄大な自然に同じ県内とは思えず、感動したことを覚えています。



写真左「エグネ」：厳しい北風から屋敷を守る杉林のこと。
写真右「キズマ」：エグネの下に薪を重ねたもので、防風や防雪を担っています。
写真下：「ほんによ」

『キズマ』や『エグネ』が見られる散居に、私が嫁にきた頃は秋だったので、胆沢平野の刈り取られた田んぼに『ほんによ（穂仁王）』が立ち並ぶ姿もとても印象に残っています。



それから年月は経ち、今ではすっかり胆沢の住人。幼少期や青春時代を過ごした地以上に長く住んでいて、ならば胆沢の方々よりも胆沢を知り尽くすほど胆沢が大好きで馴染んでいます。なんなら、近くの猫や犬の名前まで知っているかも・・・。

冬は雪も多い地ですが、真逆に地域の方々はとても温かい。自然豊かなこの地に住める喜びを日々感じながら、家族のような地域の皆さんに少しでも恩返しをしたい。あたたかい医療を提供できるよう頑張っていきたいと思います。

奥州グルメ紹介 『豆太郎セット』

奥州市胆沢若柳にある農家レストラン「まだ来すた」の人気メニューです！



奥州市産原料種類は、豆腐、おから、豆乳、牛乳、野菜、米、肉、みそ奥州産の大豆製品をふんだんに使った「豆太郎セット」は、季節のサラダや小鉢、自家製の漬け物。豆乳プリンとコーヒー付き。



特別栽培米の天日干し「ひとめぼれ」を「ぬか釜(もみ殻燃料)」で炊きあげたご飯は、おこげもあり格別です。

【場 所】 奥州市胆沢若柳字大立目 19
【Tel/Fax】 0197-46-4241
【営業時間】 11時30分～14時30分
【定休日等】 毎週月曜、第1第3日曜日

大谷翔平選手の成績ボード(R5.6.27現在)

打者 打率 297 本塁打 26 打点 62 盗塁 11
投手 勝利 6 敗戦 3 防御率 3.13 奪三振 117

『SYOHEI ニュース』は市医師養成事業関係者の情報紙です。
令和5年6月27日発行 奥州市医療局医師確保推進室
〒023-0053 奥州市水沢大手町3-1 TEL0197-25-3833

※ 奥州市医療局HPにバックナンバーを掲載しています。

焼石岳(やけいしだけ) 【日本二百名山】花の山

夏山シーズン到来 6月4日(日)
に焼石岳の山開きが行われました。

焼石岳は、岩手県南西部、奥州市と

西和賀町の境にある火山で標高 1,547 メートル。奥羽山脈中部に属し、牛形山、駒ヶ岳など 13 座からなる焼石連峰の主峰で、日本二百名山の一つです。

第四紀に噴出形成した火山ですが、現在は特にこれといった活動はない。山体が輝石安山岩などから構成され、山頂周辺に焼けたような石が見られることが名称の由来とされています。

ブナの原生林に覆われ、山腹には小沼が多く分布しミズバショウや高山植物も豊富。東麓の尿前川の渓谷は無数の滝をつくり、とくに紅葉期は美しい。



自然あふれる焼石——



ミヤマキンポウゲ



月山、八甲田山とともに残雪の多い山で、登山路は北東麓の夏油温泉からのコースが変化に富んでいる。頂上からの展望は雄大で八幡平、岩手山、早池峰山、鳥海山、月山および飯豊山など東北の主な山々が遠望できます。

標高と比較して高山植物が豊富で 300 種以上と言われている。中腹にある中沼と上沼は雪解けから盛夏まで高密度に湿性植物が咲く。山頂直下の姥石平



は6月上旬から晩夏まで広大な花畑を展開する。焼石沼周辺のミヤマキンポウゲの花畑や、焼石沼上部の花畑も優れている。



ヒオウギアヤメ

東北地方トップクラスの花の山です。

ハクサンイチゲ

登山後の疲れを癒す温泉施設として、水沢より焼石岳に向かう途中に焼石岳温泉「焼石クアパークひめかゆ」があり、美肌の湯と言われる温泉が楽しめます。



連絡先：焼石観光開発連絡協議会事務局 〒023-0492 奥州市胆沢南都田字加賀谷地 270

奥州市胆沢総合支所地域支援グループ内 TEL0197-46-2111 FAX0197-46-4455

「焼石クアパークひめかゆ」〒023-0403 奥州市胆沢若柳字天沢 52-7 TEL：0197-49-2006